

従来スピーカーと全く異なる音の広がり、リアルな音色

客室への納入でも話題に
リッツ・カールトン東京



▲「スピーカー」ではなく、もはや楽器」と三浦氏

エムズシステム（東京都中央区）の波動スピーカー「MSシリーズ」が注目を集めている。

昨年3月オープンの「ザ・リッツ・カールトン東京」スイートルーム全室にMSシリーズが導入されたことで、知名度が急上昇。オーディオマニアだけでなく、若者や女性などにも幅広く受け入れられている。

人気の理由は、従来のスピーカーと全く異なる音の聞こえ方にある。

MSシリーズは木製の円筒形をしている。機械そのものが共鳴し、音が波動状＝全方位に出る、楽器のような構造になっている。このため、リスニングポイントを制約せず、室内のどこにいても同程度のボリューム・バランスの音楽が楽しめる。

また、人の声や楽器の音色を、よりリアルに出力することも大きな特徴。オーケストラや聖歌のような音・シチュエーションの立体感までも再現する。

音の広がりも良い。以前、東京・表参道ヒルズで、地下1階にMSスピーカーを1台設置して音楽を流したところ、吹き抜けの最上階＝4階で音楽を聞き取ることができたというほどだ。

こうした特性を評価し、チャペル用スピーカーとして納入した結婚式場もある。

「音楽を楽しむ環境・ライフ

エムズシステム

スタイルを提案したい、というのが私の思い」と語るのは、同社代表取締役・三浦光仁氏だ。

「マイナスイオンやアロマなど、無形空間を快適にする技術の革新が進んでいるが、音については電子音や騒音があふれ返り、立ち遅れていると感じている。MSスピーカーは、聴覚の面から快適な環境を作り出す製品として提案し、その認知も進んだと感じています」

製品は「イデー」「センブレ」などの高級インテリアショップや、伊勢丹・三越などの百貨店などで販売されている。また、全国に販売代理店網を持つ。

この音を体験する機会として、同社では全国のホールでMSスピーカーの「主演」による演奏会を開催している。3月4日には、100回記念公演として東京・赤坂のサントリーホールで開催する予定だ。

新春セミナー・賀詞交歓会を帝国ホテルで開催

来春導入の裁判員制度の仕組みと企業対応解説

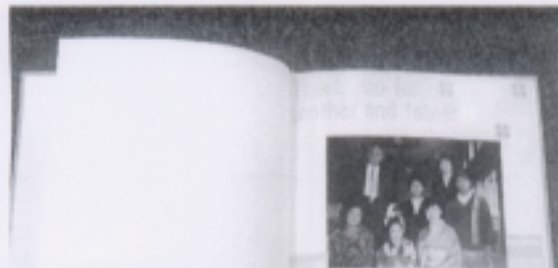
BIA

社団法人日本ブライダル事業振興協会（BIA、東京都港区）は、1月30日に新春セミナー

「出せ・出せ・出せ・出せ・知恵を出せ第16弾」と新年賀詞交歓会を、東京・日比谷の帝国ホテル東京で開催した。

新春セミナーは、東京地方検察庁総務部検事の松原禎夫氏を講師に迎え、来年5月までに導

両親向けに
婚礼向けに



にまとめたり、カップルから両親へのメッセージを載せたりす



星」
一フ
らひ
降り
つ、

入さ
マに
裁
を持
人か
して
い仕
の機
を使
ま
ーシ
ら、
ばお
対応
員を
れる
ース